



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 森永乳業株式会社
 コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 大貴 陽一
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3798-0126

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	466,129	1.2	11,675	7.6	12,324	10.4	5,617	△3.4
25年3月期第3四半期	460,787	2.2	10,854	△18.2	11,159	△16.9	5,813	16.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 8,265百万円 (38.5%) 25年3月期第3四半期 5,968百万円 (17.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	22.75	22.68
25年3月期第3四半期	23.20	23.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	371,459	123,232	33.0
25年3月期	368,498	116,750	31.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 122,526百万円 25年3月期 115,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.00	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	598,000	1.2	11,500	13.1	12,000	13.7	5,100	1.7	20.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	253,977,218 株	25年3月期	253,977,218 株
26年3月期3Q	6,977,094 株	25年3月期	7,022,892 株
26年3月期3Q	246,958,259 株	25年3月期3Q	250,632,938 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、円高の是正や株価の上昇等が進行し、回復傾向で推移しました。しかしながら、海外経済の減速リスクや4月に予定されている消費税増税の景気への影響等、依然として不透明な状況も続いております。

食品業界におきましては、依然として消費者の節約志向が持続する一方で、原材料やエネルギーの価格高騰の影響もあり、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や販売促進費の効率的な支出など、徹底的なローコストオペレーションにも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、ヨーグルトなどは前年同期実績を上回りましたが、チーズ、粉乳、乳飲料などが前年同期実績を下回ったことから、合計では前年同期比1.2%減の3,438億7千万円となりました。一方、連結子会社の売上高は前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比1.2%増の4,661億2千9百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比7.6%増の116億7千5百万円、経常利益は前年同期比10.4%増の123億2千4百万円、四半期純利益は生産体制効率化のための費用を計上したこともあり、前年同期比3.4%減の56億1千7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、社債の償還に伴い「現金及び預金」が減少しましたが、一方で、季節的要因による「受取手形及び売掛金」の増加や、上場有価証券の時価上昇に伴う「投資有価証券」の増加が大きく、合計では29億6千万円増の3,714億5千9百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ、季節的要因等もあり「支払手形及び買掛金」や「電子記録債務」、「預り金」が増加しましたが、一方で、社債の償還により借入金及び社債の総額が大きく減少したことから、合計では35億2千1百万円減の2,482億2千7百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ、「利益剰余金」や「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどにより、合計では64億8千2百万円増の1,232億3千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の31.4%から33.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

有形固定資産の減価償却方法の変更

従来、当社及び国内連結子会社は、建物を除く生産設備等の有形固定資産の減価償却については、主として定率法（一部の事業所、子会社では定額法）を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間よりすべての有形固定資産について定額法に変更しております。

この変更は、長期ビジョンにおいて、「生産性の抜本的な改革」により生産設備の集約及びリニューアル促進や「国際競争力の強化」により海外における設備投資の増加が見込まれる方針を策定したことを契機に有形固定資産の減価償却方法について再検討した結果、今後の当社及び国内連結子会社の有形固定資産は、耐用年数内で安定的に稼働することが見込まれることから、より適切な費用配分を行うため有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、使用実態をより正確に反映するものと判断したことによるものであります。

この変更に伴い、従来の方によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ15億8千6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,612	13,355
受取手形及び売掛金	56,144	61,141
商品及び製品	31,256	28,872
仕掛品	990	593
原材料及び貯蔵品	6,646	7,294
その他	15,355	15,758
貸倒引当金	△655	△607
流動資産合計	127,348	126,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,691	68,358
機械装置及び運搬具(純額)	58,176	59,042
土地	73,501	73,275
その他(純額)	10,149	10,613
有形固定資産合計	210,518	211,290
無形固定資産	5,827	5,895
投資その他の資産		
投資有価証券	14,515	17,505
その他	10,465	10,531
貸倒引当金	△177	△171
投資その他の資産合計	24,803	27,865
固定資産合計	241,150	245,051
資産合計	368,498	371,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,192	62,616
電子記録債務	5,025	6,531
短期借入金	4,863	3,784
1年内償還予定の社債	15,000	15,040
1年内返済予定の長期借入金	11,331	10,908
未払法人税等	726	2,283
未払費用	30,013	28,668
預り金	22,591	30,257
その他	10,721	10,574
流動負債合計	159,466	170,666
固定負債		
社債	45,000	30,000
長期借入金	25,088	25,367
退職給付引当金	11,525	11,755
その他	10,668	10,438
固定負債合計	92,282	77,561
負債合計	251,748	248,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	74,126	78,154
自己株式	△2,298	△2,282
株主資本合計	112,974	117,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,091	5,314
繰延ヘッジ損益	△0	27
為替換算調整勘定	△225	165
その他の包括利益累計額合計	2,865	5,507
新株予約権	196	197
少数株主持分	713	508
純資産合計	116,750	123,232
負債純資産合計	368,498	371,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	460,787	466,129
売上原価	319,423	326,606
売上総利益	141,363	139,522
販売費及び一般管理費	130,509	127,847
営業利益	10,854	11,675
営業外収益		
受取利息	62	46
受取配当金	379	501
受取家賃	374	406
持分法による投資利益	87	136
その他	836	952
営業外収益合計	1,740	2,042
営業外費用		
支払利息	1,190	1,019
その他	245	373
営業外費用合計	1,435	1,393
経常利益	11,159	12,324
特別利益		
固定資産売却益	250	60
負ののれん発生益	23	181
受取補償金	—	359
その他	6	1
特別利益合計	279	603
特別損失		
固定資産処分損	276	540
公益財団法人ひかり協会負担金	1,338	1,350
減損損失	165	598
工場再編費用	214	784
その他	95	376
特別損失合計	2,091	3,651
税金等調整前四半期純利益	9,347	9,276
法人税等	3,475	3,655
少数株主損益調整前四半期純利益	5,871	5,621
少数株主利益	58	3
四半期純利益	5,813	5,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,871	5,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84	2,224
繰延ヘッジ損益	13	28
為替換算調整勘定	△0	390
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	96	2,644
四半期包括利益	5,968	8,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,869	8,259
少数株主に係る四半期包括利益	99	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

第3四半期販売実績(個別)

(単位:百万円)

製品分類	平成26年3月期 第3四半期実績		
	金額	前同差	前同比(%)
市乳計	158,648	△ 1,596	99.0
牛乳類	55,897	△ 567	99.0
乳飲料等	51,162	△ 868	98.3
ヨーグルト	40,246	339	100.9
プリン等	11,341	△ 499	95.8
乳製品計	69,176	△ 2,028	97.2
練乳	3,081	△ 9	99.7
粉乳	23,737	△ 902	96.3
バター	9,978	△ 7	99.9
チーズ	32,378	△ 1,108	96.7
アイスクリーム	42,424	△ 212	99.5
その他計	73,621	△ 380	99.5
飲料	18,612	28	100.2
その他	55,009	△ 408	99.3
合計	343,870	△ 4,218	98.8

(注)その他計のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる

※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。